

仙台市民の環境配慮行動を促進する取組み「杜の都脱炭素デイリーアクション」を開始

株式会社ベガルタ仙台(代表取締役 板橋秀樹、以下 ベガルタ仙台)、みやぎ生活協同組合(代表理事 尾川 輝敏、以下 みやぎ生協)、東日本電信電話株式会社 宮城事業部(執行役員宮城事業部長:須藤 博史、以下 NTT 東日本)は、仙台市と連携して仙台市民にアプリケーションを通じて脱炭素化につながる行動を促す情報発信を行うことで、市民の環境配慮行動を促進させる取組みを推進します。

1. 背景・目的

仙台市は 2023 年 11 月に環境省が実施する脱炭素先行地域に採択されました。仙台市の計画の推進体制として「仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズ^{※1}」が設置されており、ベガルタ仙台、みやぎ生協及び NTT 東日本は会員として取組みを推進しています。

脱炭素化の実現に向けては、再生可能エネルギー設備導入等のハード面の取組みに加えて、市民や事業者等による環境配慮行動の促進等のソフト面の取組み(行動変容を促進する取組み)が重要であり、実践した市民に対しインセンティブを付与する等、モチベーションを向上させる仕組みが必要です。

脱炭素化に向けたソフト面の取組みを進めるため本活動を「杜の都脱炭素デイリーアクション」とし各者連携の上、推進します。

<※1 仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズについて>

仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズは、仙台市、事業者、地域団体及び東北大学の連携体制により、環境省から選定された仙台市脱炭素先行地域の取組を着実に実行し、2030 年度までに対象地域の民生部門における電力消費に伴う二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指すとともに、地域課題の解決に貢献することを目的としています。

2. 取組みの概要

「脱炭素化」につながる行動を促すクエスト(お題)をアプリケーション「Fowald(フォワード)^{※2}」を通じて発信し、市民はそのクエストを実践し、その様子を写真で投稿します。より多くの市民を巻き込むため、実践した市民に対し、インセンティブを付与する仕掛けを整備します。

本取組みを通じて、市民の環境配慮行動を促進するほか、みやぎ生協とベガルタ仙台間での相互送客を推進し、それぞれの新規顧客獲得にもつなげていきます。

<※2 Fowald(フォワード)について>

ベガルタ仙台が参画している「TH!NK THE BALL PROJECT(J リーグと NTT グループが取り組む気候アクションプロジェクト)」にて採用している、コミュニティ活性により「社会・地域貢献」を支援するスマートフォンアプリです。「fowald」は、株式会社 NTT データの登録商標です。

Fowald WEB : <https://fowald.com/>

TH!NK THE BALL PROJECT WEB : <https://think-the-ball.com/>

《取組みのイメージ》



(1)実施期間

クエスト実施期間 :2025年2月17日~2025年3月16日

インセンティブ有効期間:2025年3月23日まで

※2025年4月以降は本取組みの結果を分析した上で継続予定

(2)各者の役割

①みやぎ生協

- ・行動変容に関する発信内容の検討、情報発信
- ・インセンティブの提供

②バガルタ仙台

- ・行動変容に関する発信内容の検討、情報発信
- ・「Fowald」の運用
- ・インセンティブの提供

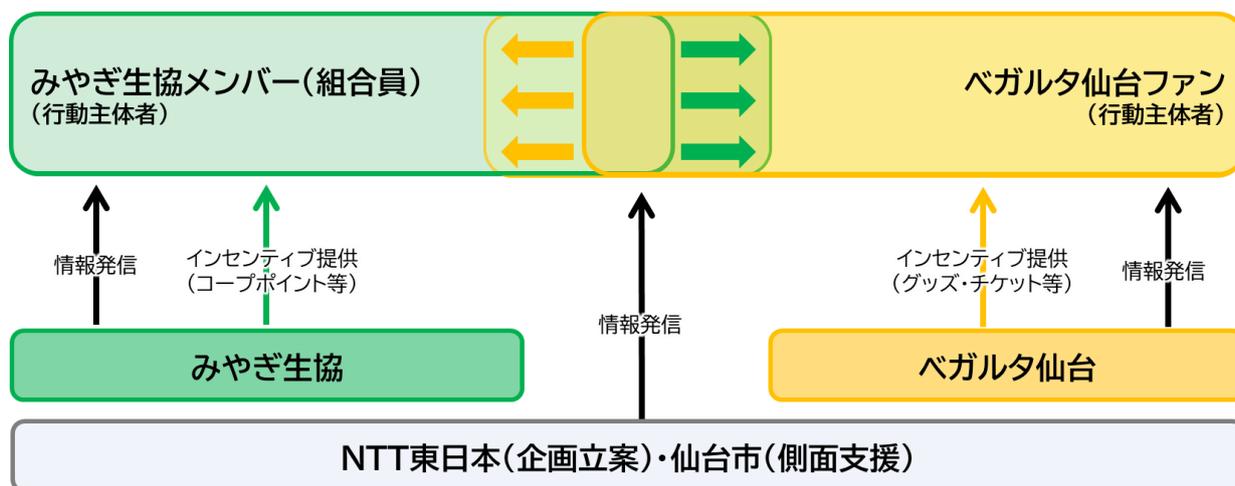
③NTT 東日本

- ・本取組みにおける企画立案、プロジェクトマネジメント

④仙台市

- ・仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズ等との連絡調整
- ・本取組みへの側面支援

《推進体制イメージ》



3. 今後について

本取組みにおける市民の参加状況や情報発信の効果等を分析し、次年度の取組みにつなげていきます。また、仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズ参画団体等から本取組みに賛同頂ける団体を募り、枠組みの拡大を目指します。

仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズの一員として、市民の脱炭素化に向けた行動変容をはじめ、対象地域の電力消費に伴う二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指します。